

令和6年度入学試験問題（後期日程）

小論文

理学部 海洋自然科学科 生物系

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の場所に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

2 近年、地球の生物多様性が急速に劣化しつつある中で「生物多様性は社会経済の基盤を成す」との認識が主流化している。2022年12月に開催された生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）において国際目標が設定され、「ネイチャーポジティブ（自然再興）」の方向性が明示された。「ネイチャーポジティブ」とは、「2030年までに生物多様性の損失を食い止め、反転させ、回復軌道に乗せる」ことを意味する。

どのような対策を施すと将来的に「ネイチャーポジティブ」が実現できるだろうか。生物多様性が減少する生態学的な仕組みに基づいて、あなたの考えを500字以内で述べなさい。

著作権の関係により掲載することができません